

～ 子宮頸がん検診 ～

《 平成25年度 瑞穂市子宮頸がん検診 精密検査の結果 》

受診者数 (人)	精密検査の結果(人)		
	がん	頸部異形成	それ以外の異常
2,572	0	8	2

平成26年3月31日現在



うち5人は20～30歳代のかたでした

「頸部異形成」とは、がんともいえないが正常ともいえない細胞があるという状態のことをいいます。状態によっては、がんへ変化しないかを3～4ヵ月ごとに経過観察します。がんに変化しても、早期のうちに治療すれば子宮を摘出せずに治療できるため、妊娠・出産も可能です。

☆「若いから大丈夫」ではなく、「若いからこそ受診が必要！」です。

～ 乳がん検診 ～

ほとんどのかたが自覚症状はありません

《 平成25年度 瑞穂市乳がん検診 がんが発見された5人のかたの検診結果より 》

	年齢	受診歴	診断	自覚症状
Aさん	50歳代	H15年度よりほぼ毎年	早期がん	なし
Bさん	50歳代	市の検診はH25年度が初めて	進行がん	なし
Cさん	40歳代	H18年度よりほぼ毎年	早期がん	なし
Dさん	30歳代	初めて	早期がん	あり
Eさん	80歳代	H16年度より毎年	早期がん	なし

毎年の検診受診が
早期発見につながっています

☆ 自覚症状がなくても毎年検診を受けましょう！



気になる症状がある場合は、検診を待たず医療機関を受診しましょう
今年度の検診の日程は健康推進課へお尋ねください